

◆ 一般会計歳入歳出決算額 ◆

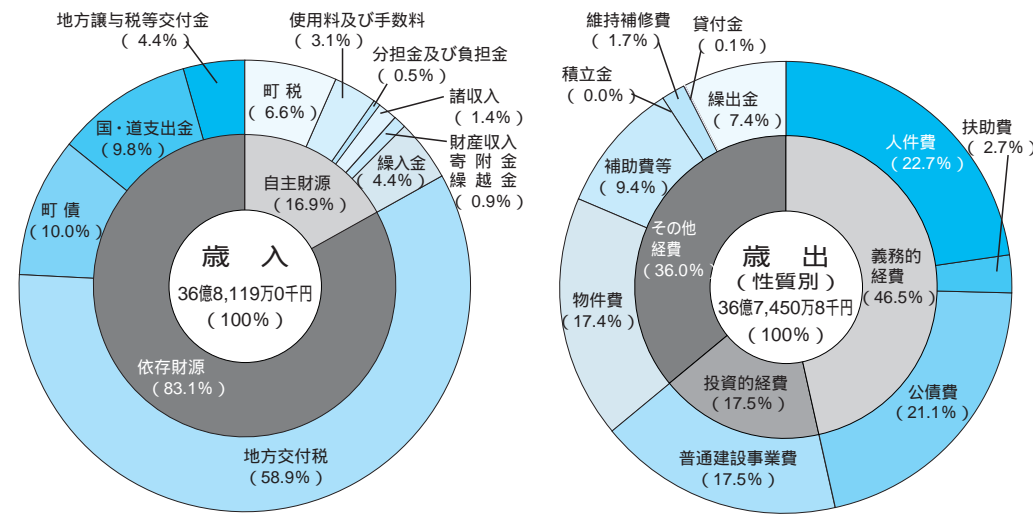
【歳入】

区分	決算額	構成比	前年度増減
町税	2億4,164万9千円	6.6%	797万8千円
地方譲与税等交付金	1億6,198万8千円	4.4%	61万1千円
地方交付税	21億6,869万9千円	58.9%	1,016万9千円
分担金及び負担金	1,971万1千円	0.5%	39万1千円
使用料及び手数料	1億1,430万7千円	3.1%	212万5千円
国・道支出金	3億5,999万6千円	9.8%	6,092万7千円
財産収入	2,493万2千円	0.7%	236万0千円
寄附金	30万0千円	0.0%	67万0千円
繰入金	1億6,222万8千円	4.4%	1,472万8千円
繰越金	583万0千円	0.2%	61万5千円
諸収入	5,175万0千円	1.4%	2,585万6千円
町債	3億6,980万0千円	10.0%	2億800万0千円
歳入合計	36億8,119万0千円	100.0%	2億8,385万4千円

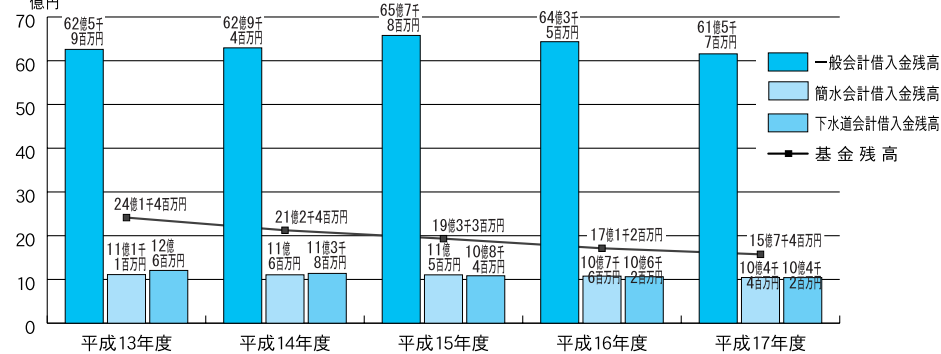
【歳出】

区分	決算額	構成比	前年度増減
人件費	8億3,418万3千円	22.7%	1,812万7千円
物件費	6億3,866万5千円	17.4%	1,442万4千円
扶助費	1億80万7千円	2.7%	813万7千円
補助費等	3億4,459万5千円	9.4%	3,963万7千円
維持補修費	6,082万9千円	1.7%	428万0千円
普通建設事業費	6億4,391万6千円	17.5%	1億2,076万5千円
公債費	7億7,691万1千円	21.1%	8,513万1千円
積立金	1万8千円	0.0%	1万7千円
繰出金	2億7,268万4千円	7.4%	1,126万2千円
貸付金	190万0千円	0.1%	80万0千円
歳出合計	36億7,450万8千円	100.0%	2億8,470万6千円

◆ 歳入歳出構成図 ◆



◆ 借入金および基金残高の推移 ◆



◆ 特別会計の決算状況 ◆

特別会計名	収入総額	支出総額
国民健康保険事業特別会計	3億8,731万7千円	3億6,865万4千円
老人保健特別会計	3億8,845万3千円	3億7,741万2千円
介護保険特別会計	1億9,087万5千円	1億7,672万1千円
介護サービス事業特別会計	2億6,471万6千円	2億5,799万2千円
簡易水道事業特別会計	1億7,513万7千円	1億7,280万5千円
公共下水道事業特別会計	1億9,900万9千円	1億9,620万1千円

人件費  
職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費

物件費  
施設管理や物品購入、旅費などの経費

扶助費  
老人医療助成、児童手当などの経費

補助費等  
消防組合、串内草地組合などへの負担金および各種団体への補助金経費

維持補修費  
道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費

普通建設事業費  
公営住宅、町道整備などの公共事業経費

公債費  
借入金の返済金

積立金  
各種基金への積立金

繰出金  
簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金

貸付金  
奨学資金や水洗化改造資金の貸付金

義務的経費  
人件費などその支出が義務付けられている経費

投資的経費  
道路、住宅などの公共事業経費

その他経費  
義務的経費、投資的経費以外の経費

# 平成17年度 まちづくりと決算状況

一般会計支出総額 **36億7,450万8千円**  
6 特別会計支出総額 **15億4,978万5千円**

まちの財政は、一般会計のほか6つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成17年度の各会計の決算がまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して昨年9月21日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されたあと、12月20日開会の第4回町議会定例会において認定されました。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのかを明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

町民1人あたりの収入額  
123万4千円

平成17年度の一般会計の決算額は、収入総額36億8,119万円で前年度に比べて2億8,385万4千円(7.2%)減少しました。これは、公営住宅整備事業などの事業費が減少したことにより、国・道支出金(補助金)が6,092万7千円減少したことや、これらの事業に伴う町債(借入金)が2億800万円減少したことが主な要因です。

また、収入総額の約6割を占めるの三位一体改革による削減が続いている地方交付税は、町税収入の減少分が補てんされ逆に1,016万9千円増加しました。

町税など自主財源の割合は2割未満となり、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民1人あたりの費用額  
123万1千円

支出総額は、36億7,450万8千円で前年度と比べて2億8,470万6千円(7.2%)減少しています。これは、公営住宅整備事業などの普通建設事業費が1億2,076万5千円減少したほか、過去に借入れた地方債の一部が完済したことにより公債費が8,513万1千円減少、平成16年度から18年度までを重点期間とする行財政改革により、町職員の人員費や団体補助金など一般会計全般で実施した歳出削減の効果が現れています。

また、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は83.5%となっており、前年度に比べて0.3%改善したものの、依然として財政は硬直化していると言えます。なお、各収入額と支出額は別図のとおりです。

町民1人あたりの借金残高  
276万2千円

平成17年度末の借入金の残高は、一般会計で61億5,694万8千円、特別会計で20億8,568万1千円、総額は82億4,262万9千円となり、前年度末より

町民1人あたりの預金残高  
52万8千円

平成17年度末の基金の積立金の残高は、15億7,417万6千円となり、前年度末より1億3,748万2千円(町民1人あたり4万7千円)減少しています。

町民1人あたりが納めた町税  
8万1千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、2億4,164万9千円で収入総額の6.6%の割合となっています。

◆ 町税の内訳 ◆

項目	収入額	構成比
町民税	8,545万6千円	35.4%
固定資産税	1億3,243万9千円	54.8%
軽自動車税	356万3千円	1.5%
町たばこ税	1,969万3千円	8.1%
鉦産税	49万8千円	0.2%
合計	2億4,164万9千円	100.0%